

大災害から学ぶ BCPへの新たな視点と対応策

～BCPの実効性強化と外部から評価を受けるためのポイント～

□日 時：2023年10月31日 (火) 10:00～16:00 (5H)

□講 師：プリンシプル・コンサルティング・グループ(株)
プリンシプルBCP研究所 所長

林田 朋之 氏

□対 象：総務部門、経営企画部門、防災ご担当者
経営幹部、CSR推進ご担当者 等

□主 催：一般社団法人 日本経営協会

□セミナーのねらい

近年、列島では、比較的大きな地震が多発し、今後も2035年±5年、つまり2030年代に南海トラフ地震(東海、東南海、南海の三連動地震)が発生すると言われ、その後の富士山噴火も含め、企業の災害対策の強化が必須となっています。

特にサプライチェーンを展開している企業では、広域大災害に対する備えとして、既存の危機管理やBCPの枠を上げた対応が求められています。

本講座では、今後起こり得る、首都直下地震、南海トラフ地震、富士山噴火に対するBCPと防災に至る広範な危機管理について解説するとともに、コロナ禍に震災が発生した場合の複合災害としての対応、リモートBCP対策本部の設えや訓練、外部から評価を受けるBCPのポイントなど実効性のあるBCP対策を解説いたします。

講師紹介

プリンシプル・コンサルティング・グループ(株)
プリンシプルBCP研究所 所長

林田 朋之 氏

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。

独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業のIT、情報セキュリティ、危機管理、震災および新型インフルエンザのBCP、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。

現在、企業の危機管理、BCP、情報セキュリティ、ITインフラシステムなどコンサルティング業務を遂行。

■ 申込要領 ■

参加料 (1名につき)：

	参加料	消費税	合計
本会会員	35,000円	3,500円	38,500円
一般	42,000円	4,200円	46,200円

受講要領：

- ▶本セミナーはZoomウェビナー形式ですので、カメラ・マイク不要です。
- ▶本会ホームページ上で【WEB申込】をお願いします。
追って、参加券、請求書、Zoomでの受講要領をお送りいたします。
- ▶資料は開催の約1週間前、視聴URLは3営業日前を目途にお送りいたします。

WEBお申込みのご案内

本会ホームページからも、セミナーご参加のお申込みが可能です。お申込みが完了しましたら、ご確認メールをお送りいたします。

WEB
お申込み
の流れ

- ① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <https://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー／講座」を選択
- ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ④ ご希望セミナーを検索
- ⑤ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- ⑥ お申込みをいただきますと、確認メールが届きます
- ⑦ お申込み完了

キャンセルについて：

*講座のテキスト資料到着後(約開催5営業日前)のキャンセルについては、参加料の100%を申し受けます。なお、当日までにご連絡なく欠席の場合も100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

留意事項：

- *視聴URLはセミナー参加者のみ利用可能とし、再配布・複数名での視聴を禁止いたします。
- *著作権保護の観点から、セミナーの録音・録画や資料の複製は固くお断りいたします。
- *Zoom接続環境(パソコン、有線およびWi-Fiのインターネット回線を推奨)をご準備ください。
- *ネット回線・システムトラブル等による視聴の遅滞・中断等について、返金できませんのでご了承ください。

お申込・お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：原
〒550-0004 大阪市西区鞠本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <https://www.noma-kansai.jp/>
TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail ksosaka@noma.or.jp

□プログラム□

1. 巨大地震への懸念と備え

- (1) 2023年直近の地震発生
- (2) 30年以内に震度6弱以上の地震発生確率（西日本）
- (3) 南海トラフ地震を知る
- (4) 南海トラフ地震の被災予測
- (5) 関西における南海トラフ地震被災
- (6) 連続巨大災害に関する予測

2. コロナ後におけるBCPの変化

- (1) 地震に対するBCPの考え方の違い
- (2) 事業継続計画(BCP)の本質と基本原則
- (3) BCPを取り巻く環境の変化
- (4) BCPに対する外部からの要望とSDGs/CSR
- (5) 一般的な企業のリスク項目分類（外部環境）
- (6) 一般的な企業のリスク項目分類（内部環境）
- (7) リスクマネジメント、危機管理、BCPの関係
- (8) 重要度・頻度分析リスクマップ（例）
- (9) 企業のリスク項目と各BCPの影響度を考える
- (10) 各対象によるBCP策定手法の違いを理解する
- (11) 企業リソースと災害・BCPの関係
- (12) 事業継続マネジメントシステム(BCMS)の構築
- (13) BCP強化ポイント

3. 複合災害対策本部と運用

- (1) 震災・複合災害時の「事務局」の役割（例）
- (2) Before: 対策本部室の構成（例）
- (3) コロナ禍における複合災害対応（例:震災）
- (4) After: 複合災害対策本部構成（例）
- (5) 複合災害対策本部の仕事はハイブリッド労働
- (6) コロナ禍における対策本部の運用
- (7) 複合対策本部の組織マネジメント

4. リモートBCP対策本部訓練

- (1) BCP訓練の概要
- (2) 対策本部シミュレーション訓練
- (3) 経営陣向けワークショップ訓練
- (4) リモートBCP対策本部訓練の目的
- (5) リモートBCP対策本部訓練の目標
- (6) 訓練構成（例）
- (7) 訓練実施までのマイルストーン
- (8) リモートBCP対策本部「初動」訓練の概要（例）
- (9) 訓練シナリオ（例）
- (10) 訓練のプレイヤー
- (11) 訓練次第の作成（例）
- (12) リモート対策本部訓練計画書の目次（例）
- (13) 訓練で使用する報告（例）
- (14) 訓練で使用する広報発表（例）
- (15) 災対ポータルサイト(ウェブ対策本部)の活用
- (16) MS 365 SharePointによる災対ポータル構築例

5. 事業影響度分析

- (1) 事業影響度分析の考え方
 - (2) 事業影響度分析の実施例
 - (3) 事業影響度分析の経営的視点
- 演習1: 事業影響度分析演習

6. BCPの内部評価方法と内部監査

- (1) BCP簡易チェック項目
- (2) BCPの評価軸と視点

- (3) BCP評価例
- (4) マネジメントシステムにおける文書構造
- (5) BCPドキュメントの構成と様式
- (6) 震災対応BCP規程の目次（例）
- (7) 新たなBCP監査手法
- (8) 評価モデルのためのプロセス設定例
- (9) 評価モデルの設定
- (10) 評価モデルを使った評価例

7. IT-BCPの検討

- (1) IT被災と企業リスク
- (2) 企業におけるIT被災の特徴
- (3) BCP対策本部組織と情シスの位置付け
- (4) BCPから見た情シスへの要求
- (5) IT-BCPとしての災害対応
- (6) データ保全（ファイルバックアップ）
- (7) システム保全: Disaster Recovery (DR)
- (8) 危機管理ITリテラシーを上げる
- (9) 対策本部事務局と情シスのコミュニケーション
- (10) 有事のITとは
- (11) 情報システム部門の初動時のBCP活動
- (12) IT 環境における被災シナリオと運用（例）
- (13) 複合災害対策本部のサイバースペース化
- (14) 対策本部作業のDX化とBCP-DX

8. BCPにおける経営的視点

- (1) BCPで見逃されてきた経営視点と課題
- (2) 経営者の BCP プロセスを定義する
- (3) BCPポートフォリオの必要性
- (4) BCP情報の可視化
- (5) BCP情報を DX 化する意味
- (6) BCPイベントと経営判断フロー（例）
- (7) BCPにおける経営的 6 つの視点とは
- (8) 災害による事業影響の把握
- (9) BCP の外部評価と要請
- (10) 会社法と BCP
- (11) 物流・サプライチェーンリスクマネジメント
- (12) IT-BCP 構築
- (13) BCPにおける労務課題と安全配慮義務
- (14) 災害後の外部公表、広報の重要性

9. 五連続災害とBCP

- (1) 首都直下地震から続く五連続災害とは
- (2) 南海トラフ地震(海溝型)の予測
- (3) 南海トラフ地震を知る
- (4) 気象庁の南海トラフ地震発表とキーワード
- (5) 富士山噴火BCP
- (6) 最悪のシナリオ: 短期連続災害
- (7) 今から策定する連続災害対応の基本方針（案）
- (8) 物流・サプライチェーン対策（案）
- (9) 企業リソースの移転と本社機能の危険分散

10. BCPの課題と解決（案）

- (1) BCPスキル継承問題
- (2) 対策本部メンバーに求められるレジリエンス力

※上記プログラムは都合により変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

(7.0)

□申込方法□

本会ホームページからお申込みください。

WEBお申込みの流れ

- 1 一般社団法人日本経営協会 ホームページ
<https://www.noma.or.jp>
- 2 「セミナー／講座」を選択
- 3 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- 4 ご希望セミナーを検索
- 5 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- 6 お申込みをいただきますと、確認メールが届きます
- 7 お申込み完了

お申込受領後、請求書と参加券をご連絡担当者まで
お送りいたします。

参加料は開催日までに必ずお振込みください。

- ・領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- ・開催5日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがご連絡ください。
- ・振込み手数料は貴団体にてご負担ください。